

## 2014年度「那須希望の砦」総会議事録

1. 日時 2015. 1. 25 13:30~16:30

2. 場所 厚崎公民館 大研修室

3. 出席者（あいうえお順、敬称省略）

青木孝子、浅野真理、新井教夫、池田勝夫、伊藤美穂、印南敏夫、嘉部廣司、神成芳彦、神成當子、小林盛男夫妻、柴田茂美、柴田鏡子、住田野武雄、住田ふじえ、竹原亜生、谷山實、野越哲、三楠紀子、森四郎、山田紘一、以上21名  
委任状35名、合計56名。会員数91名の過半数で、総会は成立。

4. 式次第

(1) 開会

(2) 開会挨拶

(3) 議長選出

(4) 議事

① 2014年度活動報告、2014年度会計報告、会計監査報告

② 2015年度活動計画（案）、2015年度予算（案）

③ 役員改選

④ 新役員挨拶

⑤ その他

(5) 議長解任

(6) 講演「栃木県北の放射能の状況、福島甲状腺ガンの状況について」

5. 議事録

議長に印南敏夫氏を選出し、議事に入った。

(1) 2014年度活動報告、2014年度会計報告、会計監査報告

全般の活動報告を竹原代表から、食品計測について山田担当から、みふじ幼稚園の除染について野越担当から、C、Dチームの定点計測について森担当から夫々報告。  
会計報告を谷山担当から、会計監査報告を嘉部担当から夫々報告した。  
異議は出されず、拍手多数で承認された。

(2) 2015年度活動計画（案）、2015年度予算（案）

活動計画（案）について竹原代表から、予算（案）について谷山担当から説明した。

[主な質疑、意見]

① ADR活動に砦から金銭的支援をしてはどうか。

・・・ADRを考える会は既存の団体とは独立して活動するという主旨なので、金銭的

支援はなじまない。

② ベクレル計測費の無料化は賛成だ。測らなければ何も分からない。春は山菜、夏秋は野菜、冬場はストーブの灰を測る。無料でやることを広く一般の人にも知らせた方がよい。

③ 会則に「子どもを放射能から守活動を行う」と唱っている。福島では甲状腺検査が行われているが、栃木県は行われていない。今年の「3 1 1の集い」では少人数ではあるが、甲状腺検査を行って戴く。行政に働きかけて定期検査を実施してもらおうべきだ。

・・・健康調査を行政に働きかける方向で、検討をすすめる。

活動計画案、予算案とも拍手多数で承認された。

### (3) 役員改選

現役員を残留させたまま、新たに住田さん、柴田茂美さんに役員をお願いすることになった。代表；竹原、会計；谷山、会計監査；嘉部、書記；柴田茂美、までを決め、残りは役員会で担当を決めることとなった。

### (4) 新役員挨拶

竹原代表が、役員を代表して挨拶した。

### (5) その他

「砦」の活動成果を発表する場を設けて、ストーブの灰のデーターを皆さんに公表するとよい。という主旨の発言があった。

以上で議事が終了し、議長解任した。

引き続き竹原代表が、「栃木県北の放射能の状況、福島の甲状腺がんの状況」について講演を行った。

注：総会議案書、講演のレジメは、砦のホームページに掲載します。

(メールの添付資料とするには、ボリュームが多すぎ、撥ねられる可能性が高いため)

以上

(文責；谷山 實)